

**平成29年度広島県自動車関連産業サプライヤー支援事業  
第4回自動車部品&加工EXPOに係る小間設営装飾業務委託仕様書**

**1 事業名**

第4回 自動車部品&加工EXPO 出展に係る小間設営装飾業務

**2 出展の目的**

「平成29年度自動車関連サプライヤー支援事業」へ参加する広島県内企業が保有する技術力や商品力をPRするため、(公財)ひろしま産業振興機構が広島県ブースを出展し、新規取引先の拡大を図ることを目的とする。

**3 展示会開催概要**

展示会名	第4回 自動車部品&加工EXPO
会期	平成30年1月17日(水)～19日(金) 午前10時～午後6時まで(但し、最終日は午後5時まで)
会場	東京ビッグサイト
主催	リードエグジビションジャパン(株)
来場者数	34,542人(前年度実績:第3回 自動車部品&加工EXPO)
展示会概要	切削・プレス・樹脂成型等の加工技術を持つ企業及び機械装置メーカーと自動車・部品メーカー等との商談を目的としたもので、新技術や独自の加工ノウハウ、新製品の売り込みや製造課題に対する技術提案等により、多くの商談を行うものです。

**4 契約期間**

契約締結日から広島県ブース撤去終了まで

- ・設営期間(予定):平成30年1月15日(月)～16日(火)  
※有料残業代が生じた場合は業務受託社の負担とする。
- ・撤去期間(予定):平成30年1月19日(金) 17:00～21:00

**5 事業予算額(上限)**

2,400,000円(消費税及び地方消費税を含む)

※会期中の電力使用量、施工期間中の受託者滞在費用等の業務に係る全ての費用を含むものとする。

**6 委託業務内容**

- (1) 広島県ブース全体の装飾デザイン、設営、施工及び撤去
- (2) 来場者向け(事前案内含む)出展企業案内パンフレットの作成
  - ・A4版3折6頁 カラー両面印刷、2,500枚予定
  - ・パンフレットには出展社及び事業参加企業(9社)の企業概要(社名、所在地、連絡先、主要製品、加工内容等)、広島県ブース位置、ブース内小間配置図を含めること。
- (3) 各出展社の企業内容を提示する掲示物 A1以上のサイズ(9社分)

- (4) 出展社向け事前説明会への出席（11月中旬予定）
- (5) その他広島県ブースの企画、設営等に必要な業務（主催者及び出展社との連絡調整、申請  
手続、経費支払等）
- (6) 会期中の集客業務（パンフレット配布等）を行う補助員1名を手配すること。

## 7 ブースの仕様

### (1) ブースの全体イメージについて

- (ア) 複数企業での同一ブース出展となるが、1社あたりの展示台スペースを確保し各企業が  
PRを効果的におこなえるようなブース設定・演出を行うこと。
- (イ) 集客効果が高く、かつ「広島県ブース」として一体感のある構成・装飾とすること。
- (ウ) 電飾等を活用し、十分な照度を要し、明るく清潔感があるブースデザインとすること。
- (エ) 動線を意識した、来場者が立ち寄り、商談しやすいレイアウトとすること。
- (オ) ストックスペース（荷物を入れるスペース）を確保すること。

### (2) 出展概要

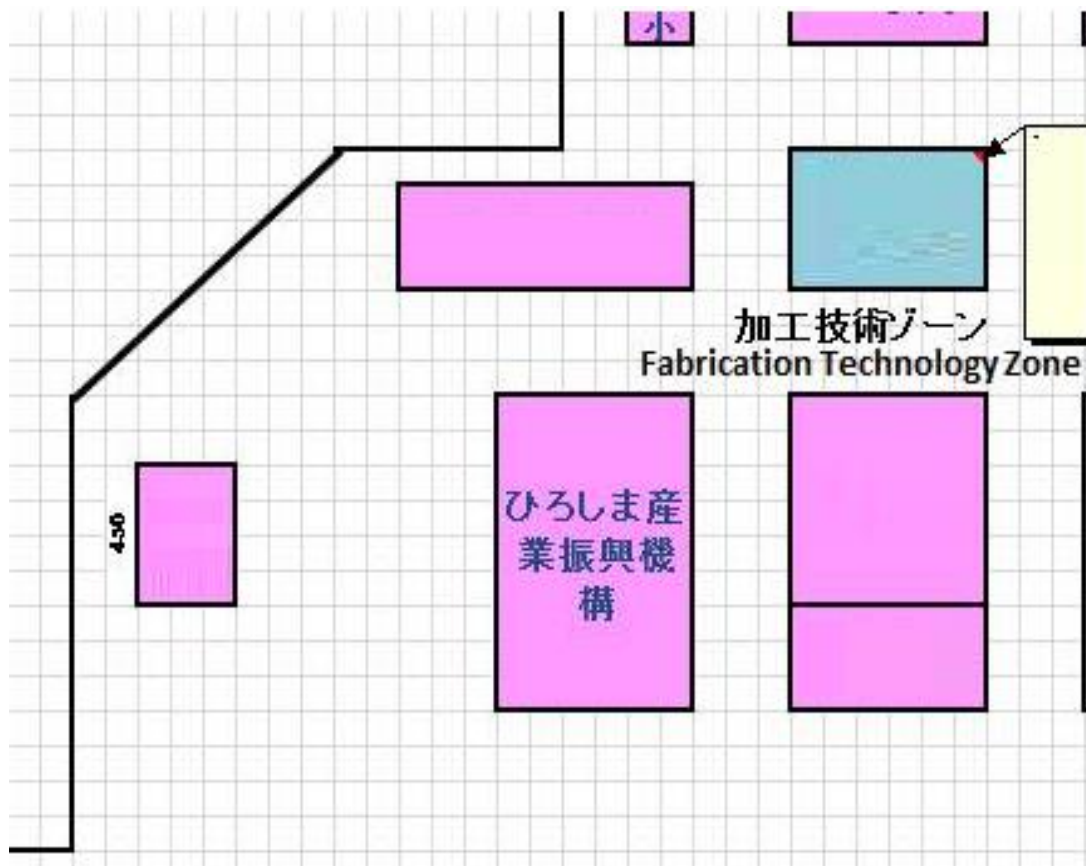
#### (ア) 出展規模

- ・小間数 : 3小間（1小間：2.7m×6.0m）
- ・48.6㎡（縦9.0m×横5.4m）

#### (イ) 出展社数

- ・9社（各出展企業の出展スペースは原則同面積とする。）
- ・「総合受付」「共通商談スペース（テーブル1台・椅子2脚を3セット以上）」を設ける。

#### (ウ) 小間位置



### (3) 備品等

#### (ア) ブース全体

- ・パンチカーペット
- ・ブースパネルメインサイン

※メインサインに「広島県自動車関連産業サプライヤー支援事業」の掲載をすること(注)。

(注) ロゴデータは当財団より提供します。イメージパース等作成に使用される場合、別紙「募集要領」に記載の当財団担当者までご連絡ください。

#### (イ) 出展社企業スペース

- ・展示台数 9社分(1社辺りW1,500以上) ※展示製品により「ひな壇」での依頼可能性あり
- ・椅子(折りたたみ椅子) 9脚程度 ※1社1脚<予定>。
- ・100V、3口コンセント ・貴名受(9社分) ・カタログスタント(5台)

#### (ウ) 共用スペース

- ・受付台(パンフレット等を置くスペースが確保されたもの)
- ・商談用テーブル1台・椅子2脚を3セット以上
- ・カタログスタンド(A4)1台

## 8 その他留意事項

- (1) 備品の配置は、出展企業の意向に可能な限り対応するとともに、適切な助言を行うこと。
- (2) 会期中に生じた装飾上の問題に対し、即座に対応できる体制を構築すること。
- (3) 設営、撤去及び会期中に生じた廃棄物について、責任を持って処分すること。
- (4) 出展企業より要望のあった追加備品等の費用は出展企業に直接請求し支払いを受けること。
- (5) 展示台下部等にストックスペースを設けること。
- (6) 各出展社が必要とする電気容量については、事前に調査を行い主催者指定の電気工事業者への申請、打ち合わせなど必要な諸手続きを行うとともに、電気幹線工事費及び電気使用料を支払うこと。なお、電気幹線工事費及び電気使用量については、以下を参考に計算し申込容量15KW分を見積金額に含めることとし、会期中の実績により支払うものとする。

◆参考：第21回機械要素技術展出展マニュアル抜粋(期間：平成29年6月21日～23日)

電気方式			
電気申込容量	1次幹線工事費	電気使用料金	合計
1.00kWまで	¥ 7,000	¥ 2,500	¥ 9,500
2.00kWまで	¥14,000	¥ 5,000	¥19,000
3.00kWまで	¥21,000	¥ 7,500	¥28,500
4.00kWまで	¥28,000	¥10,000	¥38,000
5.00kWまで	¥35,000	¥12,500	¥47,500
6.00kWまで	¥42,000	¥15,000	¥57,000

(例)

1次幹線工事費 … ¥7,000/1kW  
+  
電気使用料金 … ¥2,500/1kW

※必ず1次幹線工事費と電気使用料金の両方の金額がかかります。

(税別)

※電気使用料金は、申込容量に基づき、0.5kWごとに¥1,250換算となります。(税別)

※100Vに加え200Vを供給する場合は、それぞれの使用電力の合計別に工事費と電気使用料金ががかかります。

※2次配線工事費は、別途お見積りいたしますので、電気会社にお問い合わせください。

(7) 本業務に係る成果物の権利は、すべて当財団に帰属するものとする。

(8) 本業務完了後は、速やかに業務実施報告書を提出すること。